

令和7年度 学校評価アンケート結果（生徒、保護者、教員）

項目	番	生徒	R5	R6	R7
全般	1	玉野備南高校での学校生活に満足している。	3.1	3.3	3.1
	2	学校は、生徒にとって魅力のある学校となるように努めている。	3.2	3.3	3.2
	3	学校は、ホームページやクラス通信で活動の様子を伝えている。	3.6	3.4	3.1
	4	教室・グラウンド・特別教室は充実しており、使いやすい。	3.3	3.2	3.2
	5	学校行事（スポーツデー・臥竜祭・校外研修・修学旅行など）に楽しく参加できる。	3.3	3.3	3.3
	6	自分は学校で周囲の人から大切にされており、自分も他者を大切にしたい言動を行っている。	3.2	3.3	3.2
	7	自分はスケジュール帳を活用して、スケジュールや時間の管理に努めている。		2.6	2.4
教科指導	8	授業のルールをきちんと守ることができる。	3.4	3.3	3.4
	9	学習内容が分かりやすく、興味が持てる授業が多い。	3.0	2.9	3.1
	10	先生は、授業で黒板にまとめやすく書いてくれたり、画像を見せてたりしてくれる。	3.5	3.5	3.4
教育相談	11	学校は、授業等で生徒に基礎学力を伸ばそうとしている。	3.5	3.4	3.4
	12	先生は、生徒の悩みや健康などの相談に親身にに応じてくれる。	3.4	3.4	3.3
生徒指導	13	学校は、遅刻・欠席・問題行動などに対してきちんと指導してくれる。	3.4	3.5	3.3
	14	学校は、交通LHRや自転車点検など、交通安全の指導をしてくれる。	3.2	3.4	3.3
進路指導	15	学校は、就職・進学などに対して、情報の提供やインターンシップなどの体験活動の実施など、進路指導をしてくれる。	3.4	3.4	3.4
自主活動	16	部活動・生徒会活動（臥竜祭・球技大会）などの自主活動が活発である。	3.2	3.3	3.3
			3.3	3.3	3.2

項目	番	保護者	R5	R6	R7
全般	1	子供は、玉野備南高校での学校生活に満足している。	3.5	3.4	3.3
	2	学校は、子供にとって魅力ある学校となるように努めている。	3.3	3.5	3.4
	3	学校は、ホームページやクラス通信で活動の様子を伝えている。	3.5	3.6	3.1
	4	学校行事（スポーツデー・臥竜祭・校外研修・修学旅行など）に楽しく参加できている。	3.5	3.4	3.4
	5	子供は学校で周囲の人から大切にされており、子供も他者を大切にしたい言動を行っている。	3.5	3.3	3.3
教科指導	6	子供は、スケジュール帳を活用して、スケジュールや時間の管理に努めている。		2.6	2.6
	7	授業のルールがきちんと守られている。	3.4	3.1	3.4
	8	学習内容が分かりやすく、興味が持てる授業が多い。	3.2	3.0	3.1
教育相談	9	先生は、授業で黒板にまとめやすく書いてくれたり、画像を見せてたりしてくれている。	3.5	3.1	3.2
	10	学校は、授業等で生徒に基礎学力を伸ばそうとしている。	3.6	3.4	3.5
生徒指導	11	先生は、生徒の悩みや健康などの相談に親身にに応じてくれる。	3.5	3.5	3.4
	12	学校は、遅刻・欠席・問題行動などに対してきちんと指導してくれる。	3.6	3.6	3.7
進路指導	13	学校は、交通LHRや自転車点検など、交通安全の指導をしてくれる。	3.5	3.5	3.6
自主活動	14	学校は、子供の就職・進学などに対して、情報の提供やインターンシップなどの体験活動の実施など、進路指導をしてくれる。	3.7	3.5	3.6
その他	15	学校は、部活動・生徒会活動などを通じて子供の活動の場を作ろうとしている。	3.5	3.7	3.6
	16	後援会総会、保護者懇談会、臥竜祭などに出掛けるようにしている。	2.7	2.7	2.7
			3.4	3.3	3.3

項目	番	教員	R5	R6	R7
全般	1	学校経営計画に基づいて、教育活動を行うよう努めている。	3.8	3.7	3.3
	2	学校は、生徒にとって魅力ある学校となるように努めている。	3.6	3.5	3.4
	3	様々な機会をとらえて、学校の方針や具体的な活動について生徒・保護者へ情報提供している。	3.7	3.4	3.4
	4	学校行事（スポーツデー・臥竜祭・一日校外研修・修学旅行など）を通じて生徒の自主的活動を促進し、生徒の学校生活の充実を図っている。	3.7	3.8	3.8
	5	生徒たちは学校で周囲の人から大切にされており、生徒たちも他者を大切にしたい言動を行っている。	3.2	3.0	3.3
	6	スケジュール帳を活用させ、生徒たちがスケジュールや時間の管理ができるよう努めている。		2.8	2.8
教科指導	7	備南スタンダードを踏まえた授業を行い、授業規律を保つことができる。	3.5	3.3	3.6
	8	「学ぶ楽しさ」を実感させ、分かりやすい授業で「確かな学力」を付けさせている。	3.5	3.1	3.4
	9	授業のユニバーサルデザイン化を取り入れた授業を実施し、生徒が学びの意欲を高めることができるよう努めている。	3.6	3.6	3.4
教育相談	10	「まなび+」等の授業を通して生徒の基礎学力を伸ばそうとしている。	3.8	3.7	3.3
	11	多様な生徒の実態を把握し、積極的に生徒の相談に応じている。	3.8	3.9	3.6
生徒指導	12	社会規律や基本的な生活習慣等の生活指導に重点をおき、全職員が一致団結して生徒指導にあたっている。	3.5	3.6	3.3
	13	学校は、交通LHRや自転車点検など、交通安全の指導に努めている。	3.1	3.5	3.3
進路指導	14	進路情報の提供や相談などできめ細かく指導して、生徒の進路実現に努めている。	3.6	3.5	3.0
自主活動	15	部活動・生徒会活動を活発にして生徒の「自立心」を身につけさせようとしている。	3.4	3.7	3.3
			3.6	3.5	3.3

R3. 12実施  
 よく当てはまる→4 やや当てはまる→3 あまり当てはまらない→2 全く当てはまらない→1  
 [ 2. 5が中間値 ]

- 生徒アンケート回収率は100%
- 1・2番の項目は、満足しているが83.9%、魅力があるが85.7%と高い評価を得ている。
- 7番の項目は、昨年度からの取組であったが、スケジュール帳の活用が不十分であるという結果が示された。年度初めに1年間のスケジュールを記録させる時間を取るなど、今後の積極的な活用への仕掛けが必要である。
- 10番・11番の項目では、ユニバーサルデザインを意識した授業や、学校設定科目の「まなび+」で基礎基本を徹底していることが、高い評価に反映されている。
- 12・13番の項目では、年3回の面談週間に加え、日頃生徒の相談に応じており、些細な事柄でも迅速に対応していることが評価されていると考えられる。
- 15番の項目では、進路意識を高める企業見学やインターンシップ、面接練習会等の行事を提供していることで高い評価が得られている。

- 保護者アンケート回収率は89.3%（昨年度は76.1%）。今年度からゲーグルフォームとアンケート用紙を併用して行った。アンケート用紙での提出も4割あるので、来年度も併用してやってみる。
- 2・3番の項目では、昨年度より評価が下がった。ホームページを頻りに更新することで改善していく。
- 6番の項目は昨年度からの取組である。来年度も継続して活用を試み、数値を改善していく。
- 9・10番の項目では、基礎学力の定着を意識した授業などの教科でも展開していることが評価された。
- 11・12番の項目では、日頃から生徒への関わりや保護者との連絡を密に行っていることが高く評価されたものと考えられる。
- 15番の項目は、生徒会や部活動、検定や行事での生

- 教員アンケート回収率は100%
- 全体的に前向きな回答が多く、アンケート全体が3.3と高い評価である。
- 1番の項目では、ほとんどの教員が学校経営計画を実行しようとしていると回答したが、少しずつ評価が下がってきており、経営計画に則った学校運営の必要性を説明していく必要がある。
- 4・15番の項目では、生徒が主体的に活動する姿を間近で見ていることが高い評価につながっている。
- 6番の項目では、昨年度からの取組である。生徒の評価ともリンクしており、活用が徹底されていないことが分かる。活用法については今後の検討課題である。
- 11番の項目では、日頃から丁寧に生徒に接していることが見て取れる。